

小学校教員の方へ

小冊子『つくってみよう！ 環境マップ ～人と自然のふれあい～』を小学校でご利用いただくことを願って、学習指導要領との整合性や授業展開例について、私たちなりに作成してみました。

■「環境マップづくり」による学習ねらい

①身近な地域における社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。

(学習指導要領「社会」第3学年の目標(2)より)

②身の回りの生物、太陽と地面の様子について追及する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見出す力を養う。

(学習指導要領「理科」第3学年の目標(2)②より)

③生物の体のつくりと働き、生物と環境の関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(学習指導要領「理科」第6学年の目標(2)①より)

④日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。

(学習指導要領「家庭」第5学年及び6学年の目標(2)より)

⑤実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立てて、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(学習指導要領「総合的な学習の時間」の目標(2)より)

⑦道徳科に求められる内容との関連

B：主として人との関わりに関すること

[相互理解、寛容]

[第3学年及び第4学年]

自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にする。

[第5学年及び第6学年]

自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重すること。

以上から、授業展開例は、小学3年生の社会科の中で扱うものとして、他の科目(理科、家庭、道徳)との関連付けを行いながら進める工夫のひとつとして紹介させていただきます。小冊子に登場する小学生もほとんどが小学3年生でした。

■授業展開例

対象学年

小学3年

教科・単元

社会科：わたしたちのまち

1. 学習のねらい

自分たちの住んでいる身近な地域に関心をもち、地域の様子は場所によって違いがあることを、地形や土地利用、主な公共施設の場所と働き、交通の様子、古くからの建物や家並みなどについて地図上で把握しつつ、環境面からの「心地よさ」を切り口に、観察・調査したことを、地図記号も使いながら、白地図にまとめる。そして、地域の様子は場所によって違いがあることを具体的に表現できるようにする。

2. 単元における位置づけ

社会科3年の地域の様子を白地図にまとめる作業の展開として、地域に出かけて気づいたことを地図上に表現する工夫のひとつとして取り上げる。

3. 他教科との連携

理科：生き物や微気象の差異や共通点などに着目し、地図上での表現を工夫する。

道徳：自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にしながら、感想や提案を表現できるようにする。

総合：日常の気づきから、自分で課題を立てて、地域に出かけて情報を集め、地図上に整理・分析する。

4. 地域社会との連携

①補助員の要請

テーマや地区で班別の行動をとるので、教員とともに、子どもたちの安全を確保しつつ、地域での観察を補助してもらえる地域の方々の協力を確保する。

②地域社会への周知

子どもたちが地域に調査に出かける予定であることを関係方面に周知し、安全の確保や話題の提供などで協力していただく。

5. 指導計画の例

学習月：4～6月（目安）

単元：「わたしたちのまち」 学習指導要領（1）ア

時数：15時数

留意点：グループで協力しあうこと、グループの中での感じ方の違いを知ること、地域の人たちの協力により支えられていることへの気づきを促す。

6. 授業の進め方の例

(1) 課題を立てて、出かける準備をする (4 時数)

①通学路で気になること、おもしろいこと (1 時数)

学習活動	<ul style="list-style-type: none">・通学路での気づきや思いを発表しあい、共有する。・調べる地区を決め、5～8人を目安に班を組む。・何を調べたらおもしろいか話し合う。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・偏らないように通学路での様々な事象を聞き出す。・教員や補助員でサポートできる範囲の班数とする。・今回は無理やりテーマを決めず、地域にはいろいろな視点で楽しめることがあることに気づきを促す。
評価	<ul style="list-style-type: none">・地域のことを意欲的に調べようとしている。・他の声に耳を傾けて班として取組めることを考えようとしている。

②白地図をつくろう (2 時数)

学習活動	<ul style="list-style-type: none">・これから調べる地区の地形や土地利用を把握する。・調査用の白地図をつくりながら地域のイメージを共有する。・地図をつくる基本を学ぶ。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・白地図をつくる目的(調べたことを記入)を理解する。・方位や縮尺などが必要なわけを理解する。・わかりやすさを心がけるように促す。
評価	<ul style="list-style-type: none">・地図の書き方や使い方を意欲的に知ろうとしている。・班の仲間と力をあわせて作ろうとしている。

③地域に出かける準備をしよう (1 時数)

学習活動	<ul style="list-style-type: none">・前々回を振り返り、白地図を観ながら、調べるテーマを絞り込む。・テーマを決めたら、○△×を使って調べる方法を話し合う。・地域に出かける上での注意点を学ぶ。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・テーマを決めるときは、危険なこと、体力的に無理なことなどにならないようにする。
評価	<ul style="list-style-type: none">・地域のことを意欲的に調べようとしている。・仲間と一緒に調査するための段取りを一生懸命考えている。

(2) 地域に出かけて調査する (3 時数)

④まちのたんけん隊 (2 時数)

学習活動	<ul style="list-style-type: none">・班ごとに決めた地区内で課題を持って調べまわる。・気づきを手持ち用白地図に各自記入し評価(○△×)を加える。・まちで出会った人にインタビューする。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・子どもの感性を尊重し、随行者があまり口出ししない。・危ないところなどは注意を促し、何が危ないのか考えさせて、白地図にも反映させる。・実施前に教員や補助者は下見をしておく
評価	<ul style="list-style-type: none">・地域のことを意欲的に調べようとしている。・他の人の動きに目配せして、円滑な調査に協力している。

⑤調べたことを交流しよう（1時数）

学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・手持ち用白地図に記したことをまとめ用白地図に清書する。 ・班ごとに各自より感想を発表してもらおう。 ・次回に向けて、大きな白地図へのまとめ方を相談する。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人が見て伝わるように清書する工夫を考えさせる。 ・教員や補助員は現地での体験を振り返りながら気づきを促す。 ・清書した地図を使って感想を紹介しあうようにする。
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・各自のまとめ地図をていねいにつくろうとしている。 ・他の人の感想に耳を傾けている。

(3) 班ごとにまとめる（4時数）

⑥大きな白地図にまとめよう（2時数）

学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・各自の評価を大きな白地図に反映する（青・黄・赤）。 ・各色の数や分布に注意して、表にまとめる。 ・地域の人に見てもらうためにわかりやすくつくる。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ作業の役割分担を子どもたちに考えさせる。 ・数を数えて、表にまとめることの面白さに気付かせる。 ・地域の人に伝えるための工夫を考えさせる
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人も一緒に作業できるように配慮している。 ・いろんな感想や意見を表現できるように配慮している。

⑦なにがわかったか考えよう（1時数）

学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地図上の青・黄・赤の分布、表でわかった傾向などを確認。 ・地図や表にしてわかったことを出しあう。 ・改善策（黄→青）（赤→青・黄）を話しあう。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・人の働き、自然の働きなどに注意して気づきを促す。 ・改善策は「誰が」したらいいかも考えるように促す。 ・自分たちの気づきを伝えるためにもっと見やすくする努力を促す
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめた地図や表から分析してみようとしている。 ・他の人の感想に耳を傾けている。

⑧感想や提案をまとめよう（1時数）

学習活動	<ul style="list-style-type: none"> ・前回⑦の話し合いをふりかえり、班としての「感想」や「提案」をまとめて、書き出して、地図に貼る。 ・次回⑨に向けて発表方法と役割分担を考える
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・いっぱい出された感想や意見をどのようにまとめるのか、共同作業ができるように、援助する。 ・発表では班の全員が何らかの役割を持てるように配慮する。
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人の感想や意見に耳を傾けている。 ・みんなの声をくみ上げながらまとめる努力をしている。 ・進んでまとめ役をしている。まとめ役の努力を尊重している。

(4) 成果を発表し、発信する (2 時数)

⑨みんなのまとめ地図を交流しよう (1 時数)

学習活動	<ul style="list-style-type: none">・各班からまとめ地図を発表する。・発表に対して感想や質問を出してもらい、交流する。・地域の人たちに発信する上での工夫や注意点を考える。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・各班の全員が発表に集中し、協力しあうように促す。・他の班の発表を聞いて、自分にひきつけて考えるように促す。・クラス内での発表を反省材料に、地域の人たちへの発表方法をより良いものにする努力を促す。
評価	<ul style="list-style-type: none">・自分たちが作った地図に誇りをもって発表している。・他の班の発表に関心を持って、質問もしている。・他の班の発表から、自分たちの発表の良い点や改善点を学ぼうとしている。

⑩地域の人たちに発信しよう (1 時数)

学習活動	<ul style="list-style-type: none">・マップづくりに協力して下さった地域の方々に感謝を伝える。・地域を調べて気づいたことを自分たちなりの方法で表現する。・地域の方々からの感想やアドバイスから学ぶ。
留意点	<ul style="list-style-type: none">・地域の人たちへの感謝が伝わるように工夫しているか。・地域の方々に自分たちの提案が伝わるように工夫しているか。・地図や表を使った発表となっているか。
評価	<ul style="list-style-type: none">・地域の人たちに伝えようとする姿勢で取り組んでいる。・地域の人たちの感想やアドバイスに耳を傾けている。

